

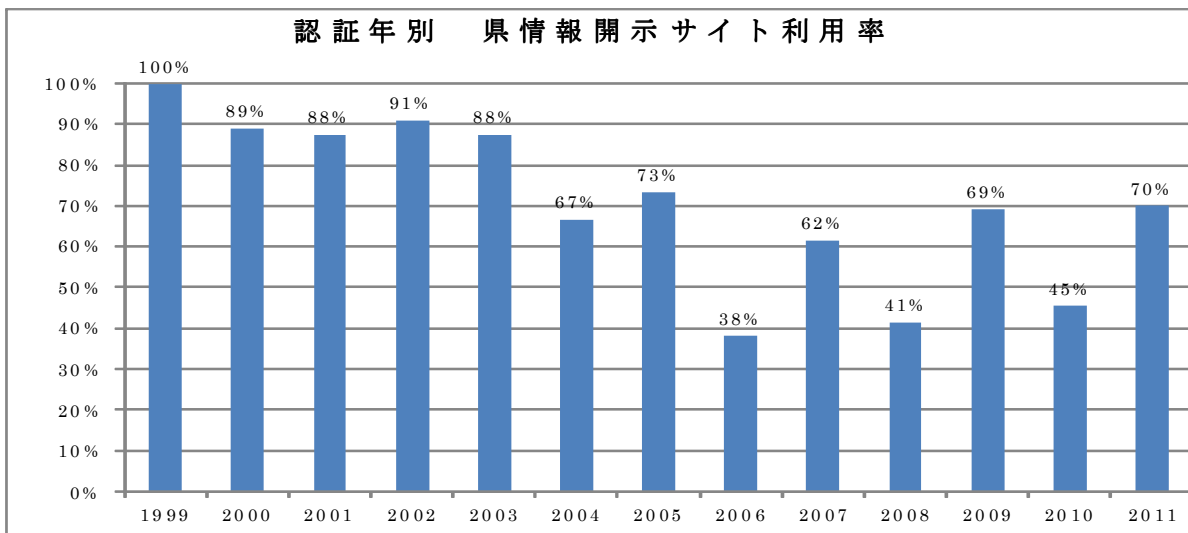
浜松市民活動フォーラム開催事業  
 ー 市内のNPO法人に関する活動状況報告 ー

5. 情報開示

5-1. 静岡県情報開示サイトの利用

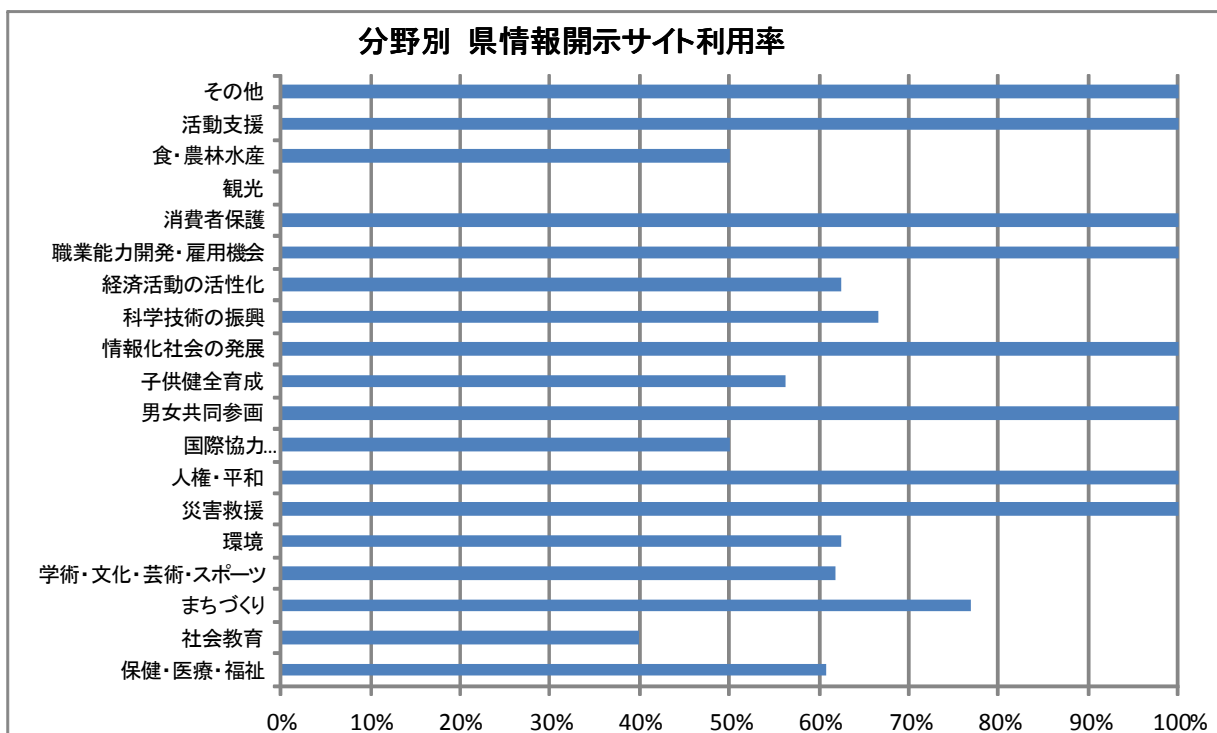
5-1-1. 認証年別利用率

静岡県にはNPO法人紹介サイトがあり、事業報告書や決算書類の情報公開ができるようになっているが、その利用率は年々下がっている。63.5%にあたる110団体が利用していたが、認証年別の利用率はグラフのとおりである。1999年から2003年までは利用率90%前後を維持しているが、2006年、2008年、2010年に認証を受けたNPO法人の利用率が低い。皮肉なことに2006年、2008年はNPO法人設立ラッシュがみられる年である。(参考：3-1) (データ数173)



5-1-2. 分野別利用率

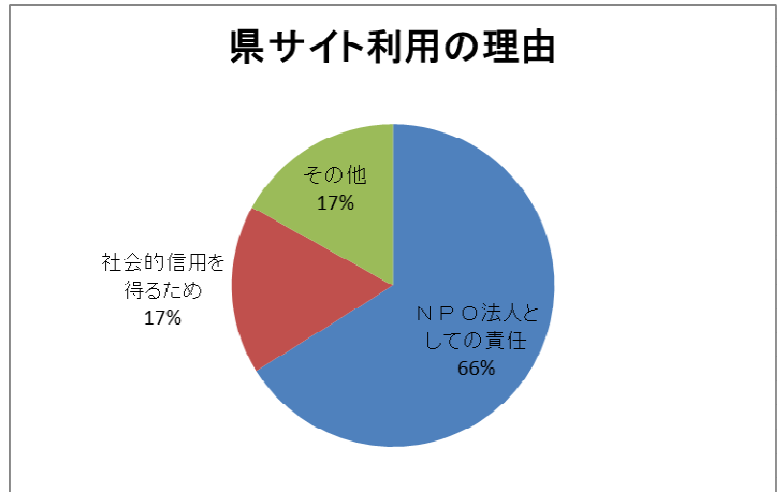
食・農林水産、観光、国際協力、社会教育の分野で活動するNPO法人の半数以上がサイトを利用していなかった。また、「非公開」と意思表示するNPO法人も4団体あった。(データ数173)



### 5-1-3. 利用有無の理由

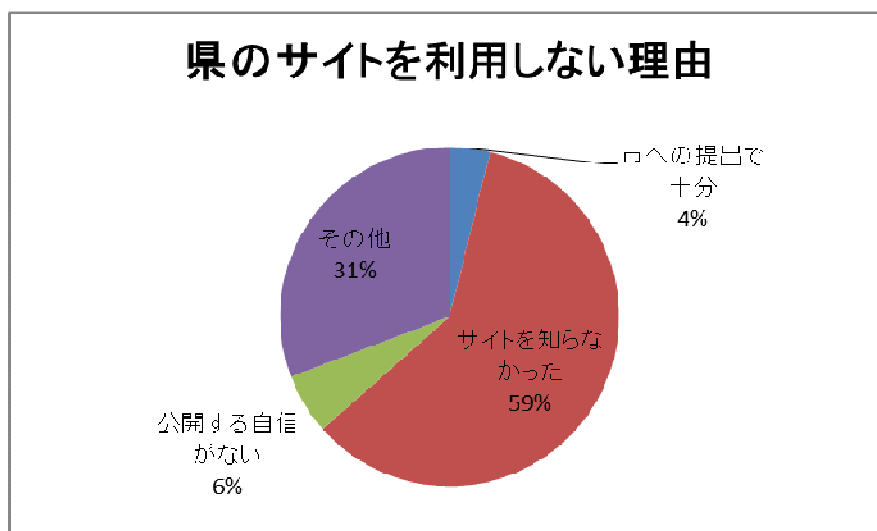
県のサイトを利用している団体は110団体あるが、そのうちの58団体に、利用する理由を聞き取ったところ、「NPO法人としての責任」と回答した法人は、38団体（65.5%）、「社会的信用を得るため」「その他」がそれぞれ10団体（17.2%）となった。

県サイト利用の理由	団体数
NPO法人としての責任	39
社会的信用を得るため	10
その他	10
合計	58



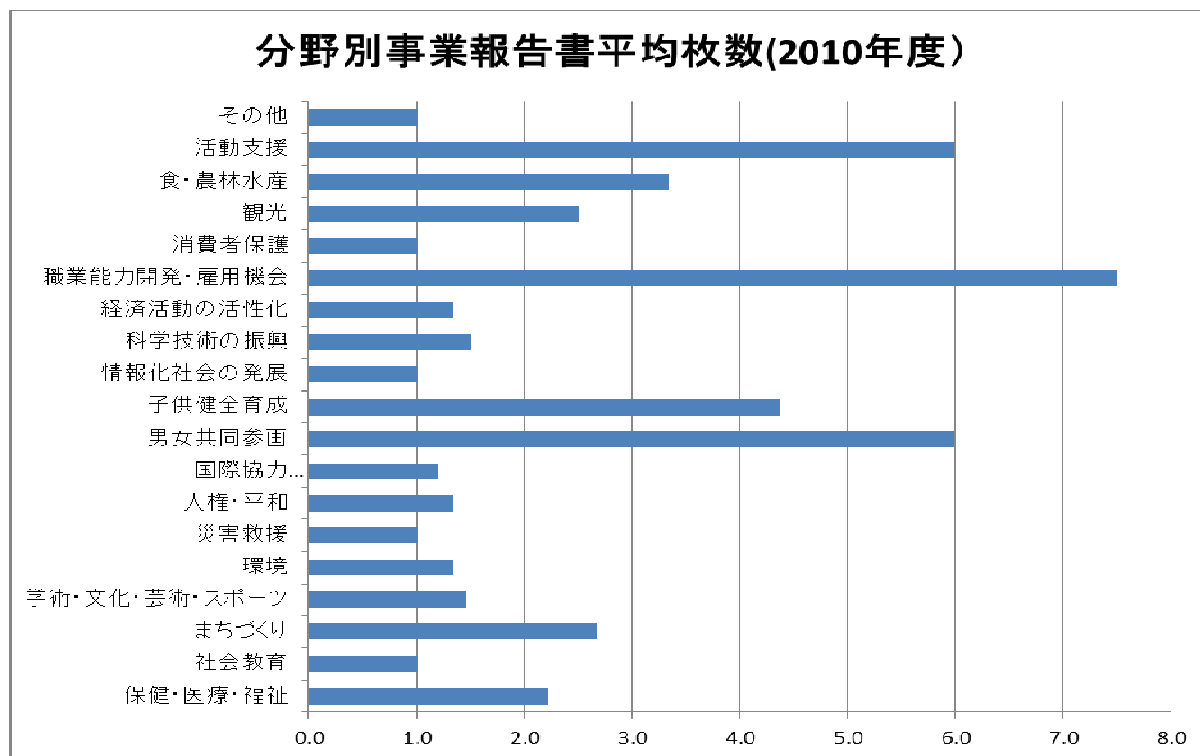
県のサイトを利用していない団体は63団体のうち直接聞き取りが可能になった52団体に、利用しない理由を聞き取った。「サイトの存在を知らなかった」と回答した団体が31団体（59.6%）あったが、その4割が保健・医療・福祉分野のNPO法人だった。「市に提出するから十分である」は2団体、「作成する書類を公開する自信がない」は3団体、その他が16団体であった。

県サイトを利用しない理由	団体数
市への提出で十分	2
サイトを知らなかった	31
公開する自信がない	3
その他	16
合計	52



## 5-2. 事業報告書枚数

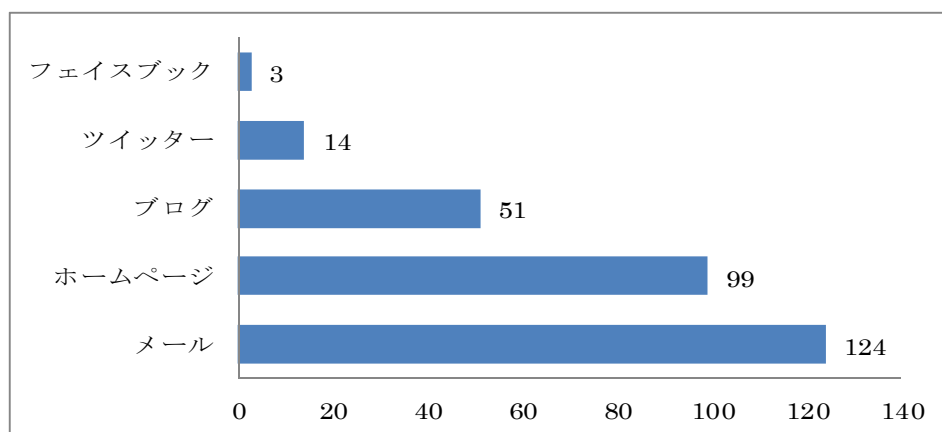
NPO法人は毎年事業年度終了後3か月以内に、所轄庁への事業報告書及び決算書の提出を義務付けられているが、提出された2010年度事業報告書の枚数を調べたところ、平均2.28枚だった。分野ごとの報告書の平均枚数は次のグラフのとおりである。(データ数173)



## 5-3. ICTを使った情報発信力

### 5-3-1. 利用メディアの種類

ICTを使った情報発信力について調べたところ、ホームページかブログを使っているNPO法人が106団体あり、全体の61.3%となった。また、メールによる通信は72%以上の団体が利用している。しかし、ツイッターを利用している団体は14、フェイスブックは3団体であった。ツイッターやフェイスブックなどのソーシャルメディアによる情報発信については、まだ関心が薄いことがうかがわれる。



### 5-3-2. 分野別に見たホームページやブログの利用

活動支援、職業能力開発、科学技術の振興、男女共同参画の分野で活動するNPO法人すべてが、自前のウェブサイトを使って積極的に活動内容を発信している。尚、情報化社会の発展の分野では分野の趣旨と違って50%となっているが、活動休止の団体があることがその原因である。

